

ダンバー 6

最後の救世主

荒廃した世界

汚れた空気

世界は混沌に
満ちている…

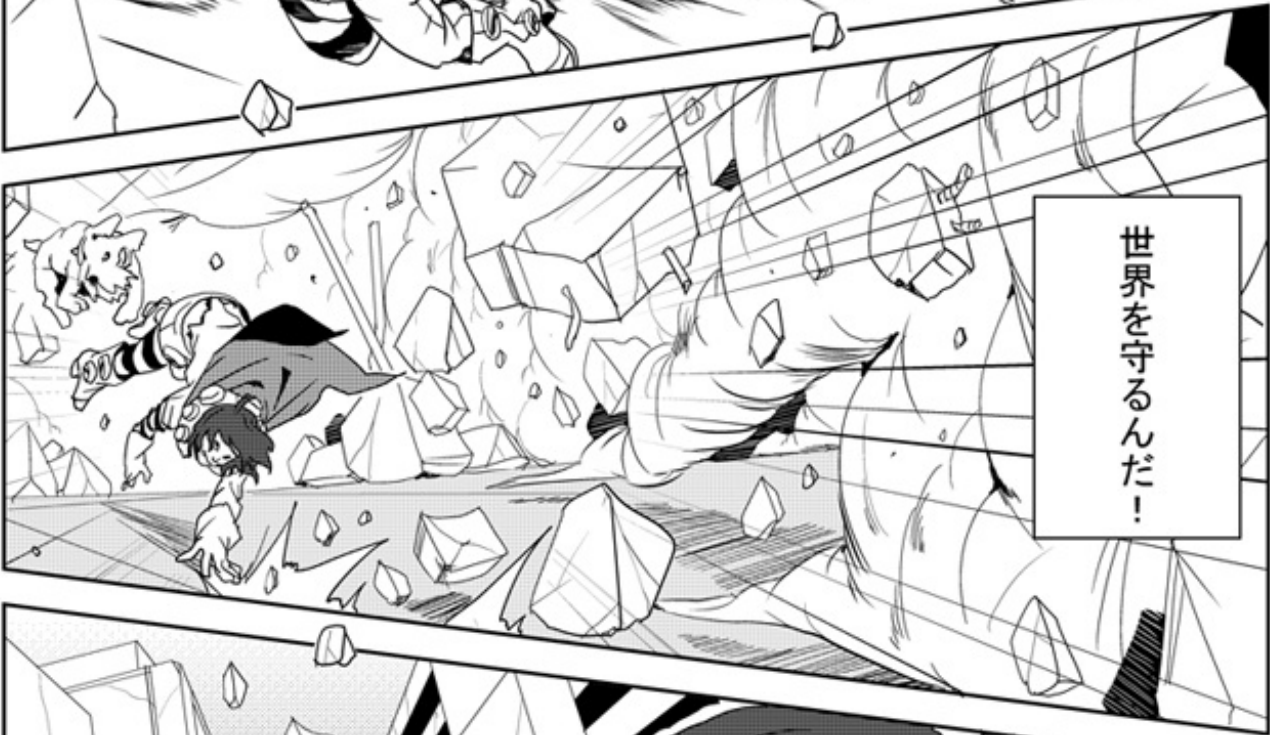
このままでは
世界は終わりを
迎えてしまう

俺は戦う…
絶対に
負けられない
戦いだ…





巨大な悪に
立ち向かい



世界を守るんだ！



俺の名前は
ナンバーシックス

世界を救う
最後の救世主！

俺には悪に
立ち向かう
七人の仲間が
いた…

世界を救う為
一緒に戦って
きた仲間だ…

でも…
みんな死んじ
まった…

ナンバーワン
が死に…

ナンバーツー
が死んだ…

ナンバースリー
…そして…
ナンバーフォー
までも…

俺達七人の中
に裏切り者が
いたんだ

その裏切り者に
全員、殺されちまった
…



生き残ったのは
この俺
ナンバーシックスと

犬のナンバーファイブ

そして…

コイツが
俺の仲間を殺した…

裏切り者…

ナンバーセブんだ



俺達を裏切り
悪の手先となった
ナンバーセブン

皮肉な事に
俺達の最大の敵となった

まずは、コイツを
倒さなければ
世界を救う道は
ない！

バスター
モードッ！

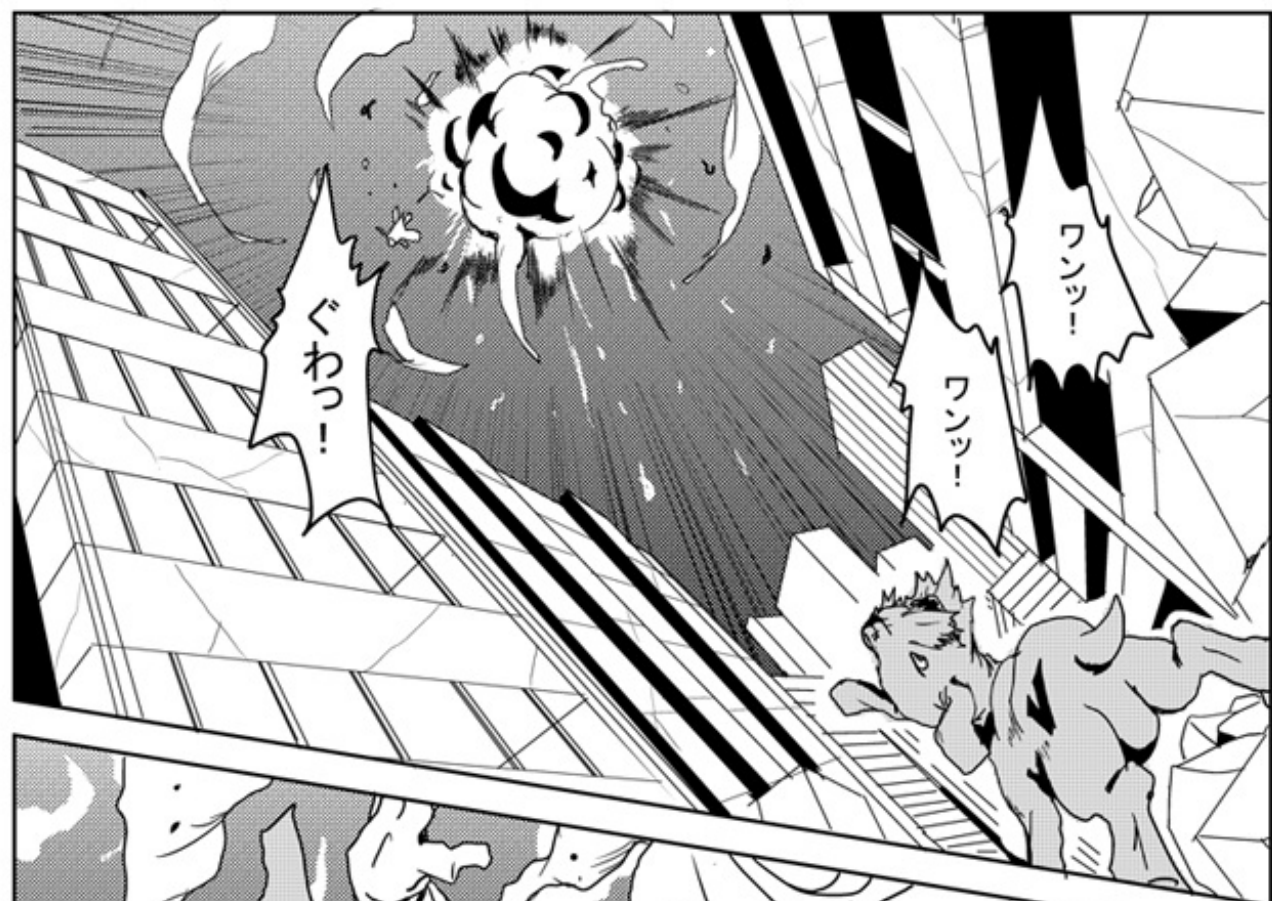
セブンッ！
貴様を倒し！

バスター
モード…

俺は！
世界を救う！







ぐわっ!

ワンッー

ワンッー

ゴメン…
みんな…
博士…

俺は世界を
守れないかも
しれない…



ナンバー6

ジョウダ
最後の救世主



世界の救済

これまでもおとり
今後もがんばってく
れたまえ…

我々の目的は
ただ一つ

紹介しよう…

彼は世界を救うため
自ら人造人間になる事を
志願した…

ナンバーセブン

お前達の
最後の仲間だ

ナンバー
セブン…

自ら志願しといて
裏切ってるじゃねえか
コノヤロウ…

そんな奴に
やられちまったのか
俺は…

青い空…

花の匂い…

そして…
女神様…？

なんだ？
天国か？

おっす！

に、人間っ！

なっ！

えっ！

って





クソッ
ボディにも
ダメージが

か、体に力が
入らない

こんな所で
倒れてたから
ビックリしたけど
：

なんか意外と
元気そうねと

ねえそれより
町の中心部で
爆発があったの…

もしかしてあなた
「破壊者」から
逃げてきたの？

ダメだ…
修理しなくちゃ

クソ…
まずい事になった…

大丈夫？
立てる？

くっ、来るな

？



どうしたの？
そんなに
怯えた目をして

破壊者に追われて
よつほど怖い思いを
したのね？

あたしは
あなたの味方

怯えなくて
いいのよ…



味方だと？

そう…
味方よ…

何もしないわ
安心して…

ほら…
立つて…

うっ…



俺は…

生まれて
はじめて
人の温かみに
触れた…

人の笑顔を
見た…

研究所の中で
育ったから
あまり人間というものを
知らなかったんだ

笑顔か…

たしか、博士の助手
マーティンが
言っていたな…

シックス…
人間に一番近い
お前には
話しておく…

博士は…
人類が救うべき
価値のある
存在なのか
ずっと、
悩んでおられる…

笑顔は世界を
幸せにする…

僕は思うんだ…
もし、本当に
世界を救うことが
出来るのならば
それは…
人が笑って暮らせる
世界なんじゃないのかと

そう思わないかい？
シックス…

お前達の力は
戦う為じゃなく
もっと別の事に
使うべきだと思う…

僕は博士が
人類を救う決断を
してくれることを
願うよ

言ってる意味が
わかるかい？
シックス…

あの時の俺には
助手のマーティンが
言った言葉の意味が
まるでわからなかった
：

でも…
彼女を見ていると
今は少しだけ…

わかる気がした…

くーん…

ナンバー
ファイブ…

聞こえるか…
ファイブ…

？



仲間を呼んだ…

ファイブと言って
修理専門の
俺の仲間だ

なかま？

ああ…
こいつを直して
セブンを倒すんだ…

これは、バスターシステム…
俺たち人造人間の力を
120パーセント
引き出してくれる

仲間のほとんどが
殺されちゃった…
その敵討ちをしなきゃ

仲間が
殺されたって…

まさか
「破壊者」に？

あなた…さっき、
この世界を救う
救世主とか言ってたけど、
もしかして、
「破壊者」と戦ってるの？

冗談よね…

「破壊者」？

さっきも
言ってたな…

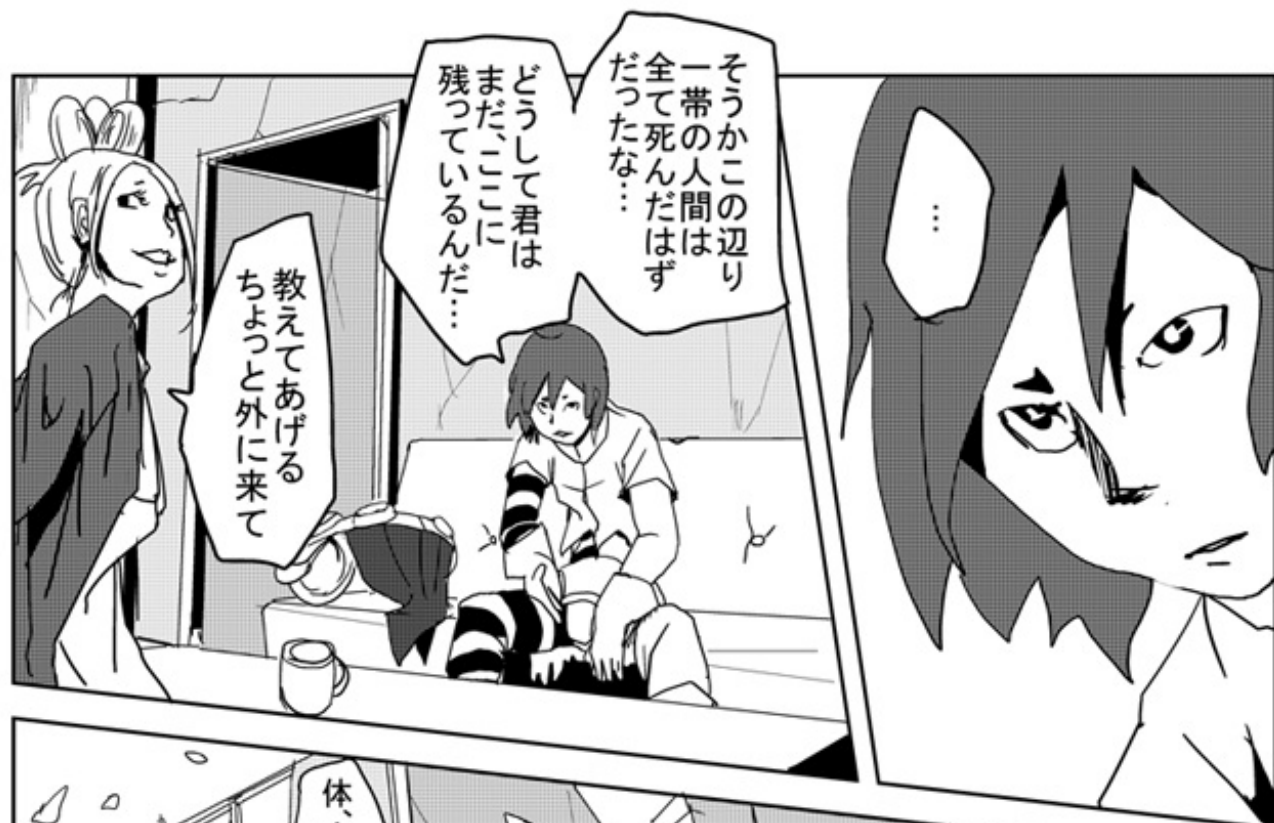
破壊者って
いったい
なんなんだ？

ええっ！
うそでしょ
知らないの？

この世界を破壊して
回ってる悪魔よ！

罪のない
大勢の人が
死んだわ…

あたしの
両親だって…



あの日…

町は破壊者に
襲われた

ウワサやニュースでは
聞いていたけど
まさかこの町に
来るなんて
夢にも思わなかったわ

お父さん！

おかあさん！

容赦のない破壊者の
攻撃に両親は
瓦礫の下敷きになって
死んでしまったの…

そして…

あたしも
死ぬはずだった

崩れ落ちた
瓦礫があたしの頭上に…

でも…

大丈夫かい！
お嬢ちゃん…

えっ？

生きるんだ…

えっ！
あ、あなたは、
誰！

ここは危ない！
早く逃げるんだ！

ま、まって！



ねえ、聞いている？
ホントに
凄いいんだって！

なっ！

おい、やめ……
離せ！

くそっ……
なんだこの心に
引っかかるような
モヤモヤは

彼女の顔を
まともに見れない
……

世界を救う……
それが俺の使命……

俺にとって
人間は……

ギャンッ！



ファ、
ファイブッ！

なにに？
ファイブって
あなたの仲間？
犬なの！

見つけたぞ
ナンバーシックス

チツ…ファイブ…
おまえ、
後をつけられたな

どじりやがって

くうん…

セブン！



まさか…

大丈夫かい！
お嬢ちゃん…

生きるんだ…

あの時の…

ファイブ！俺の
バスター
システムは
その家の中だ！

3分で直せ
それまで
持ち堪える

ワンッ

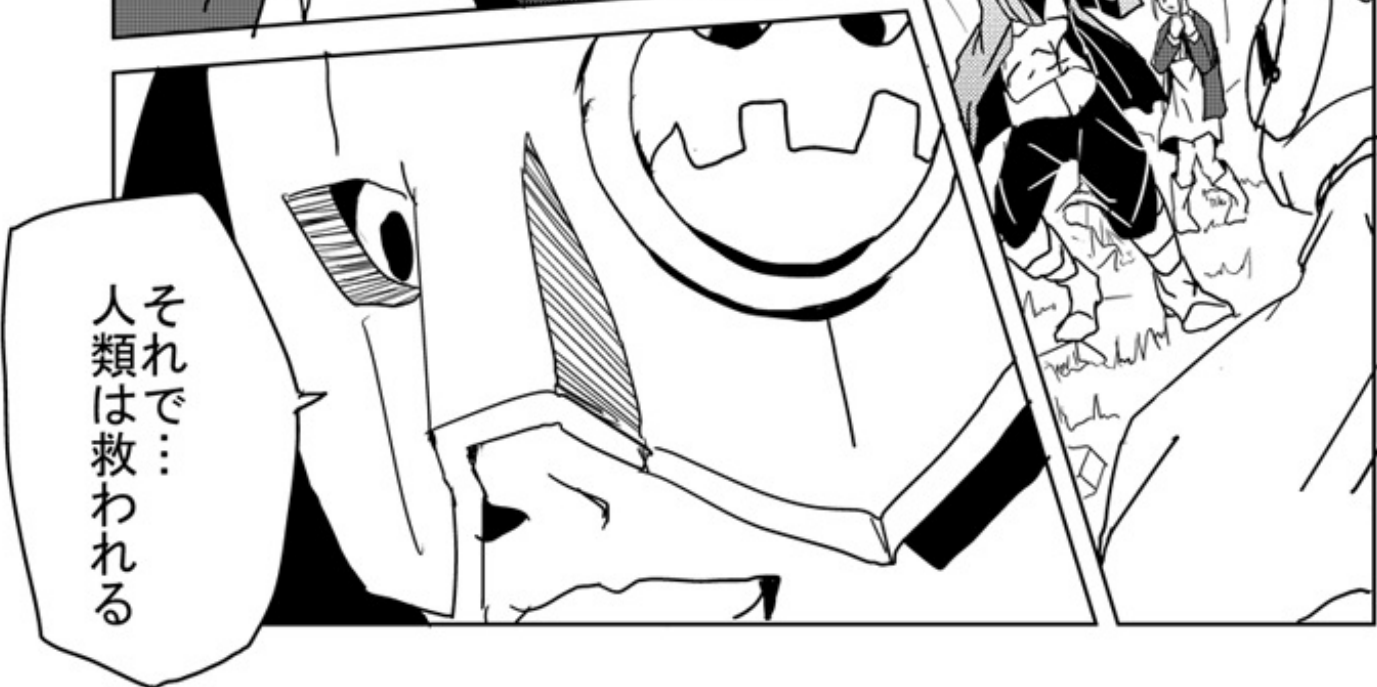
なに？
あなた誰！

もしかして、
あたしを
助けてくれた人

き、君は、
あの時の…

良かった…
生きて
いたんだね

ちいほー！



世界を破壊し、
大勢の人を
殺した人類の敵

君達人間が
破壊者と
呼んでいる悪魔は

そこにいる…

ナンバーシックス
なんだ！

仕方がないんだ

う、うそでしょ

世界を救うには
それしかないんだ！

この世界を汚し
破滅に導く人類！

ちがうっ！
シックス！

人は必ず
過ちに気づき
やり直せる

バスター
モード！

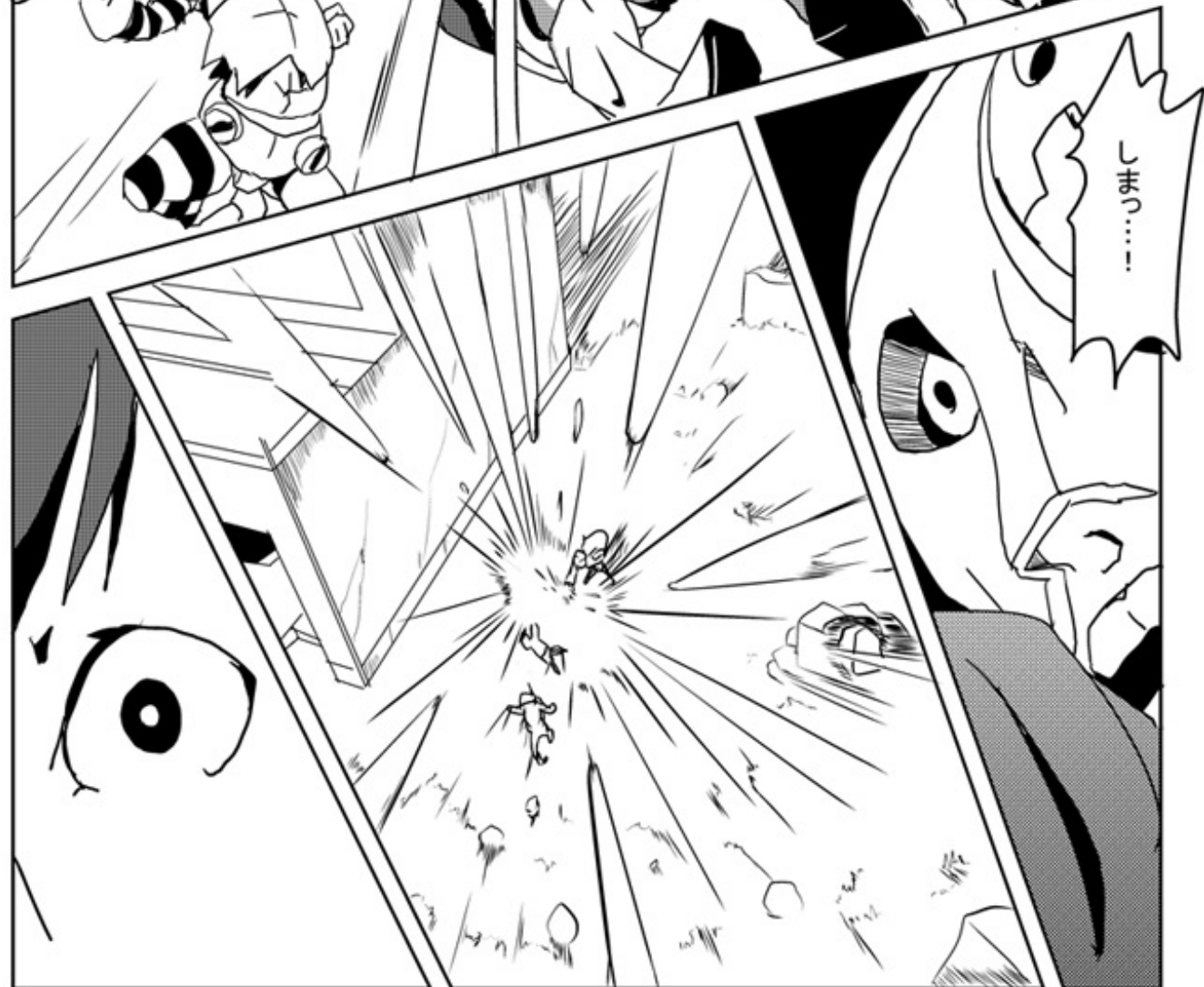
やめてっ！

ハイパー
ビーム

もう、
人が傷つくのを
見るのは

イヤッ！

しまった……



どうして世界を救うのに
人を滅ぼさなければ
いけないんだ…

よく聞け
シックス…

生命が誕生し
40億年がたつ…

人類がこの世界に
誕生したのは
その長い歴史からみると
ごく最近の事なんじゃ

だが…その短い間に
世界を…

この星を人類は
破滅の危機に
追いやつておる…

なあ…

博士…

私利私欲を
肥やすため

環境を破壊し

生体系に
異常をもたらし

この世界が
全て自分達の
モノのように
世界を
支配しておる

人間を滅ぼさなければ
近い将来
この世界は破滅して
しまうじやろ…

でも…博士…
助手のマーティンが
言ってたんだ

人は間違いに
気づく動物だって

人は…
いつか
手を取り合い

この世界の為に
協力するって

その中心には
笑顔があつて

人の笑顔は
世界を幸せに
するって…

この世界を
滅ぼすのも人間なら
救うのも人間なんだと

そんなモノ
幻想に過ぎん…

シックス…
お前はワシの言う事を
聞いておればいいのじゃ

博士…

俺は、本当に
この世界を
救う事が
出来るのか？

その為にお前は
誕生した…
ワシがいつも
きつと出来るさ

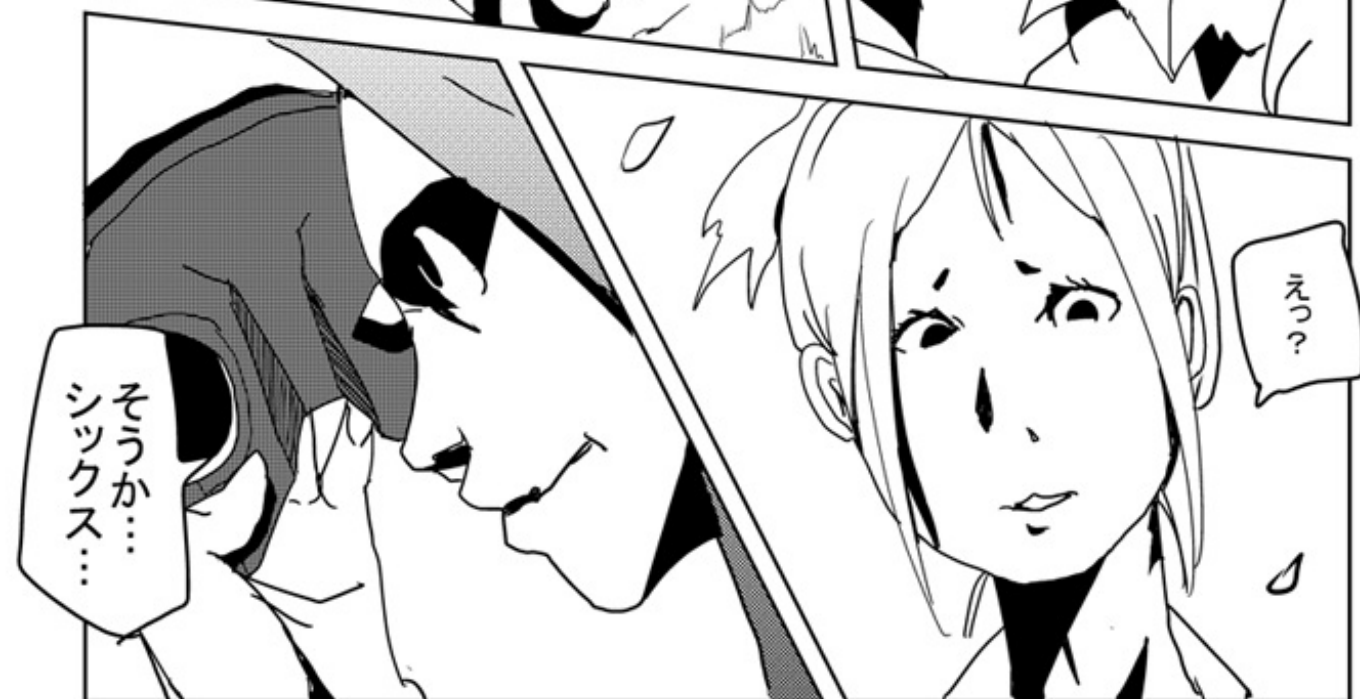
博士…

俺はわからなくなっちゃった

彼女の笑顔を見ると
人間がとも
悪い生き物とは
思えないんだ

俺は、いつたい
どうすれば…

Six



君は気づいて
くれたんだな

わかるかい？
僕が…

お、お前はっ！
…

助手の
マーティン

そういうことか…
俺達を止めるために自ら
ナンバーセブンに
志願を…

君達を止めるには
それしか方法が
なかったんだ

俺にトドメを
刺さないのか？

君は、もう…
大丈夫だ…

笑顔を…
人の温かみを知った…
人を救う事を
覚えた君に
もう、人は殺せまい

後は、この世界で
どう生きるか
自分で考えろ…

僕は博士を…





ワシなら
ここに
いるぞ
セブン…

クックック…

あなた
はっ！



なっ！
ファ、ファイブの中に
博士がっ！



は、博士っ！

シックス…

いつもワシが
見守っておると
言っただやろ…

人はこの世界に
必要なんじゃ
…

だから、ワシは
人間の肉体を捨て
ファイブの中に
自らの頭脳だけ
を残した

さあ、シックス！
邪魔者は
いなくなった！

その娘を殺し、
再び世界を
救うために
人間を
滅ぼすのだ！

イヤだっ！

俺はもう！
誰も殺さない！

何を言っておる
シックス！

セブンのように
ワシを
裏切るのかっ！

お前のバスター
システムは
ワシが直し、
持っておるのじゃ！

勝ち目は
ないぞっ！

これを使えっ！
シックス！

セブンの
バスターシステム

これは！

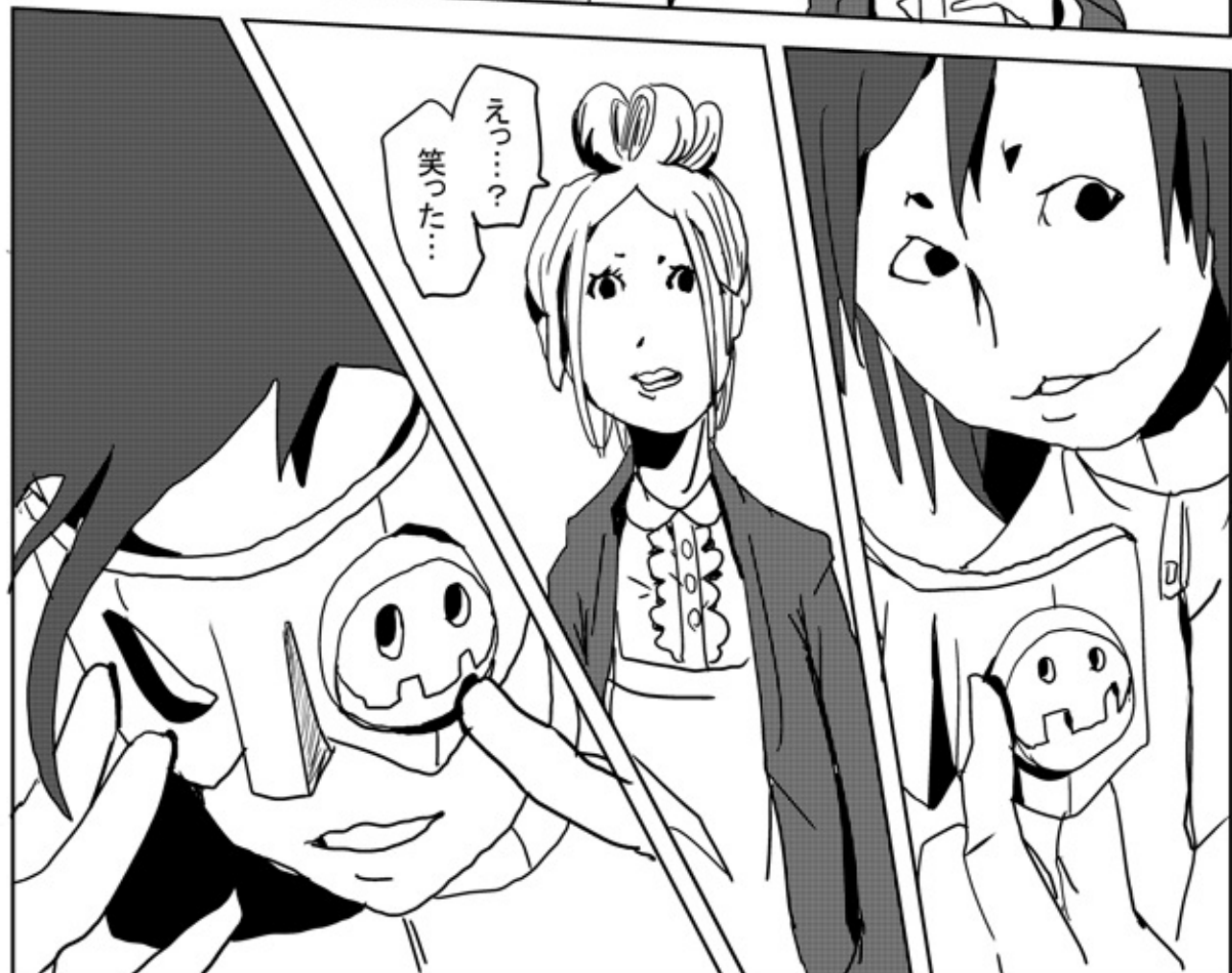


ねえ、シックス
あなたは…
本当は悪い人じゃ
ないのよね…

だって、
あたしを…



えっ…？
笑った…



バスター
モードッ！

俺は…

今まで、なんて事を
していたんだ…

ゴメン…
博士…

彼女に出会って
人の笑顔を知って
しまった俺には…

あなたの考えが
正しいとは思えない
…

人は過ちに気づき
やり直せる…

セブン…
俺にも出来るかな…







1years later...

＜一年後…＞

破壊者がいなくなり
世界は平穏を
取り戻した…

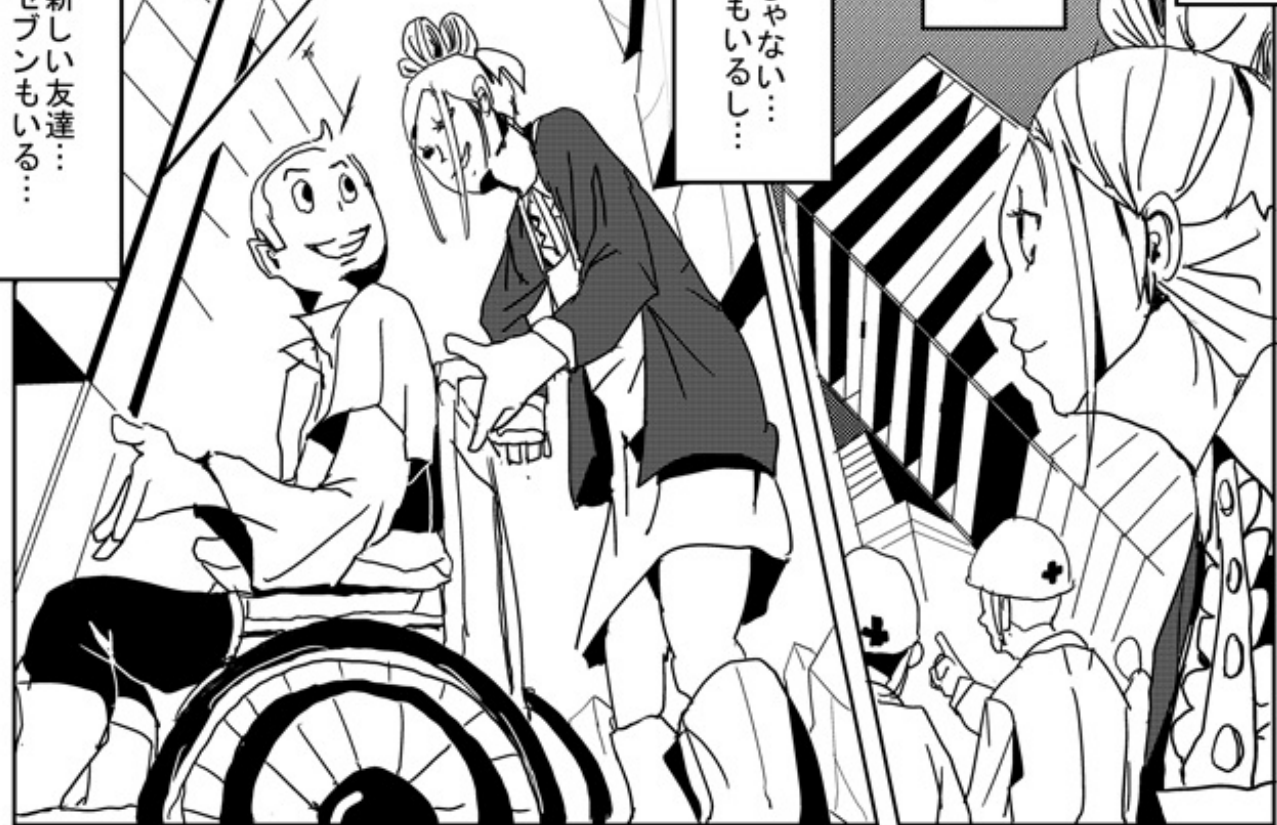
この町にも人々が戻り
町の復興が始まったわ…

あたしはというと…

まだ、この町に居る…

でも、もう一人じゃない…
町には大勢の人もあるし…

新しい友達…
セブンもいる…



セブンが言っていたわ
シックスは
あのくらいじゃ
死なないって

でも…

彼は
アレ以来
姿を現さない…



セブンの話では
あたしに会わせる顔が
ないんじゃないかって

破壊者としての
彼のしてきたことは
許されることではないし

あたしの
両親を殺した
シックスの事を
考えると…

やっぱり
いろいろ悩んだりも
したわ…

でも、最後に…
彼は世界を救ったの…

本当の救世主に
なったの…

人は変わる…

彼もきっと…

彼とはあまり話も
出来なかったから…

出来ればもう一度…





笑顔は世界を
幸せにする…

お前達の力は
戦う為じゃなく
もっと別の事に
使うべきだと思う

人は、何度だって
やり直せる…

お前だって…
必ずやり直せるさ
シックス…

おい！
シックス！



おしまい